

令和2年度 まちづくり部会提案事業 検討資料

●公共交通に関する講演会

- ・新潟市の屋内イベント等の開催基準として、収容人数は、会場定員の半分を上限
- ・マスク着用の義務付け、入口に感染防止の啓発ポスター、手指消毒液等を設置、参加者の把握（名簿作成） など

想定会場：江南区役所 大ホール（定員 155 名） ⇒収容人数 約 75 人

想定対象：自治協議会委員 30 名＋@（各コミュニティ協議会から数名程度）

想定講師：鈴木文彦 氏（東京都国立市）

交通ジャーナリスト、NPO 法人 日本バス文化保存振興委員会 理事長、
新潟市新バスシステム事業評価委員会 委員 など

その他、都市交通政策課の住民バス団体向け勉強会や東区自治協議会で
講演会を実施するなど、新潟市の公共交通にも精通

テ ー マ：人口減少・少子超高齢化が顕著な地域における公共交通確保策について
（新型コロナウイルスの影響等にもふれた内容とする）

●江南区親善大使の活用(マスク貼付け用シール)

- ・令和元年度に親善大使のシールは作成済み（5 体の全身と顔のみ）
@2,000 枚で約 140 千円
- ・主に、農業関連イベントや乳幼児の健診時などで配布
- ・区内保育施設に配布する場合、3,000 枚あれば全園児へ配布可能
公立・私立、認定こども園の合計園児数：約 2,600 人